

【学生プロジェクト】急須の日に「急須でお茶を淹れる会」の開催！

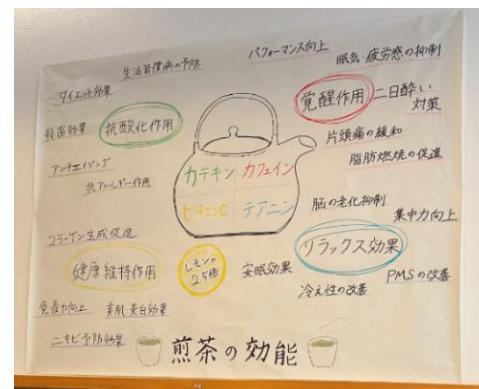
きょうとまるごとお茶の博覧会学生プロジェクトの京都府立大学4回生の曾我です。

今回は、9月4日の「急須の日」にちなんで、コミュニティカフェ新大宮にて、急須の魅力を発信するイベントを行いました。当日の運営等についてその様子をレポートします！

私たち京都府立大学の学生は今回のプロジェクトにあたり、現代の学生や若者は、日々の忙しさの中で「ほっと一息つく時間」が不足しがちであることに着目し、急須でお茶を淹れる方法を知ってもらうことで、自宅で手軽にリラックスできる時間の過ごし方を提案させていただこうと考えました。お茶の香りや味わい、お茶を淹れるという行為そのものを通じて「心が落ち着く時間」を生活の中に取り入れてもらうことを目的として実施しました。

当日来場者の方々にははじめに、お茶（煎茶）の効能・成分などの説明をさせていただきました。

抗酸化作用・覚醒作用・リラックス効果・健康維持作用など様々な効能がありとても良いことづくめであるのに、意外と知られていないですよね。



次に、急須でのお茶の淹れ方についてレクチャー・実演をし、淹れ方の違いによる飲み比べをしてもらいました。急須にお茶の葉（煎茶）を入れてすぐに熱湯を注ぐのではなく、適温と呼ばれる温度へとお湯の温度を下げる注ぐと、苦みや渋み成分の抽出が抑えられお茶本来の美味しさを味わうことが出来ます。

続いて二煎目は熱いお湯を注いで短時間で抽出することで、一煎目とは違う味わいが出来ます。本当に少しの手間を加えるだけで、ビックリするくらいの変化が楽しめ、身体にも良いのでは是非皆さんにも試してみて欲しいです！

今回は、気軽に楽しんでもらうということで、お茶の味を引き立てる身近なお茶請けも考えてみました。市販のスーパーなどで売っている日常的に手に入れやすいものの中で、何が合うのか皆で試食して選んだお菓子がこちらです。



今回のイベントは約3時間と短い時間でしたが、来ていただきました方からは「急須の魅力が伝わった、温度による違いが面白かった」などの感想をいただき、急須でお茶を飲むことの良さを伝えられたと思います。10月の北野天満宮でも、皆さんに是非とも急須でお茶を飲んでいただきたいと思います。

ご来場いただいた皆様、ありがとうございました！

次は、10月に北野天満宮の北野大茶会でお会いしましょう！

